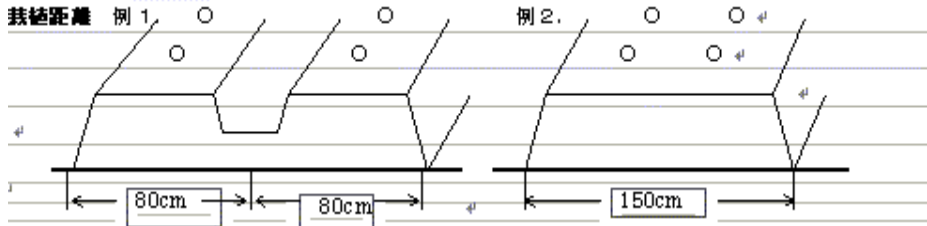


春作いんげん(わい性)

月	旬	作型	主要作業	栽培の要点										
2	下		圃場準備	南西で風の当たらないpH5.5～6.5の圃場を選び、防風ネットを設置する。 品種:サーベル、いんげん2号										
			施肥											
3	上		畦立て	全量基肥として、播種7～10日前までに施用する。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>施用基準例 (10a当り)</caption> <thead> <tr> <th>肥料名</th> <th>施肥量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完熟たい肥</td> <td>2,000kg</td> </tr> <tr> <td>ミネリンパワー</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>IB化成S1号</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>磷硝安加里S646</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>	肥料名	施肥量	完熟たい肥	2,000kg	ミネリンパワー	100	IB化成S1号	100	磷硝安加里S646	40
			肥料名	施肥量										
完熟たい肥	2,000kg													
ミネリンパワー	100													
IB化成S1号	100													
磷硝安加里S646	40													
中			マルチトンネル	根張りを良くすることにより収量上がるので15～20cmの高うねにする。										
			播種											
下			温度管理	通路は収穫作業をし易くするために60cm以上あける。 ・マルチ張り、ビニール張り ・降雨後、土の湿った時に透明マルチを張る。 ・マルチ後、トンネルを行い、地温を十分に上げる。(発芽揃いを良くするため播種5～7日前に行う。)										
			間引き 土寄せ 誘引 灌水	・品種と播種量(10a当り)サーベル:4kg、ダイチいんげん2号:3kg 播種時期: 2月下旬～3月中旬 ・播種 マルチに直径10cm程度の穴をあけ1カ所に2粒播く。覆土は2cm程度とする。 栽植距離:畦幅80cm×株間30cm 4,100株/10a 発芽適温:20～25、最低15は保つ。 ・温度管理 生育期間は15～25であり、晴天時は25以上にならないように換気をする。 結実最低温度は13であるので温度の低い時は換気をしない。 ・間引き、土寄せ、誘引、かん水 間引きは本葉2～3枚の頃に1本残して間引きする。 乾燥、雑草防止のため株元に土寄せを行う。										
5	～		病害虫防除	・病害虫防除 菌核病、ウスカワマイマイ、ヨトウムシの防除を徹底する。										
6			葉面散布	・葉面散布 樹勢維持のため、開花期より3～4回葉面散布を行う。										
			収穫	・収穫 若莢収穫を行い、樹勢維持・品質向上に努める。										